



第146回創立記念 高田小学校の誕生について

3月1日に高田小学校は146回目の創立記念日を迎えました。学校の始まりは、明治9年（1876年）になります。今の元号は、令和ですが、タイムマシンで昔に戻っていくと、令和→平成→昭和→大正→明治となります。

明治5年に学制（学校をつくる制度）が出されました。そのとき、高田校区には4つの小学校ができました。奥井に正心（せいしん）小学校、宿・宇野山・佐用谷・奥・神明寺・小野豆・宇治山に致知（しち）小学校、中野・休治に修徳（しゅうとく）小学校、西野山・釜島・正福寺・奥井新に善性（ぜんせい）小学校ができました。明治9年に4つの小学校が統合され、中野の宗仙寺というお寺とその近くの家を校舎としてできた青藍（せいらん）小学校が高田小学校のはじまりです。

学校に保管してある資料には、明治11年3月「校舎新築ニ着手セリ」という記述があります。中尾峯栖さんと木下七郎兵衛さんが、学校設立に関わっておられたようです。その年の5月18日「校舎新築殆ンド落成シテ暴風ノ為ニ転倒セリ、此日午前ハ能ク晴レ日暖カナリシカ午後ニ至リ天俄ニ曇リ迅雷大ニ轟キ巨電頻リニ飛ビ忽チ暴風大雨ニ変シ瞬時ノ間ニ校舎ヲ吹キ倒セリ…」と。午前中はよく晴れて暖かであったのに、午後から空は曇りはじめ雷が鳴りさらに雹が降り大雨になって一瞬のうちに新築の校舎が吹き倒されてしまったようです。明治12年3月「再ヒ校舎新築ニ着手セリ校舎新築ハ到底止ム可キニ非サルヲ以テ……」「世話掛リノ人々銳意力メテ人民ノ苦情ヲ慰諭シ敷地ヲ當所ニ転シ校舎ノ堅牢ヲ慮リテ更ニ良材ヲ撰ヒ屋根ヲ瓦葺ニ改メリ……」再び校舎をつくろうと考え、学校を今の場所に移し、より頑丈な木材を使い、屋根を瓦ぶきにした校舎を建てたようです。

高田小学校は、多くの人を通い、学び、巣立っていった学校です。いよいよ3月23日に6年生27名が巣立っていきます。先人の思いを胸に、高田っ子が高田小学校を母校として、これから自分の未来をきりひらいてくれることを信じています。



※全校朝会は、各教室でChrome Bookを使って動画や資料を見せながら行いました。

創立記念日の前日、掃除の時間が終わっても階段の汚れを落としていると、「先生、きれいになっているね。」と声をかけてくれる子がいました。「明日は学校の誕生日やから、きれいにしてあげたいんや。」と言うと「うん、うん」とうなずきながら教室に戻って行きました。子どもたちも、誕生日が来るのがうれしいように、学校にも誕生日があるうれしさを感じていました。



6年生を送る会 - 3月3日 - 6年生、ありがとう!



6年生入場



だるまさんがころんだ 1



だるまさんがころんだ 2



5年生みんなで運営



下級生からの色紙のメッセージ

なわとび週間

今年、コロナ禍のため、各クラスで短なわや長なわでのなわとびチャレンジを行いました。各学年、今までの練習の成果を発揮しました。寒さに負けず、クラスみんなで目標に向かって挑戦する姿が光っていました。

長縄大会は 6年生の優勝!! 5年生の準優勝!! 1年生の第3位!!



おめでとう!!



3月・4月の主な行事予定

3月	22日(火) 卒業式準備 給食終了
3日(木) 6年生を送る会	1.2.3.6年 14:00 下校
8日(火) 愛校活動	4.5年 15:05 下校
11日(金) 委員会活動	23日(水) 卒業証書授与式(6年のみ登校)
16日(水) 卒業式予行 1~4年 13:50 下校	24日(木) 修了式(1~5年登校) 11:40 下校
17日(木) 代表委員会	4月
18日(金) 地区児童会	5日(火) 離任式
21日(月) 春分の日	7日(木) 始業式 入学式



〈給食開始〉4/11日(2~6年) 4/15日(1年) 〈参観日・学級懇談会〉4/16日